

野球協会

昭和3年(1928年)創立

——野球協会 60 周年以降のあゆみ——

- 平成 2 年に S 級（壮年・40 歳以上のチーム）を新設し優勝チームを県大会に推薦する。初代優勝は東陶機器
- 平成 2 年から 7 年まで A クラスで松下電池 A が 6 連覇をなし遂げる。茅ヶ崎公園野球場が改装工事のため芹沢スポーツ広場で試合が行われる。
- 平成 9 年 2 月茅ヶ崎公園野球場竣工
こけら落としに、巨人と横浜の 2 軍戦が行われ、球審に茅ヶ崎出身の濱野太郎氏が勤めた。



同年 5 月茅ヶ崎市少年野球大会が 40 回記念大会として開催

同年 5 月第 19 回東日本軟式野球大会第 2 部開催（リハーサル国体）

開催地出場チームとして、松下電池工業

- 平成 10 年 10 月茅ヶ崎公園野球場にて第 53 回国民体育大会軟式野球競技開催される。協会も全面的に協力する。

- 同年は茅ヶ崎市野球協会 70 周年記念で茅ヶ崎市少年野球大会 優勝旗、準優勝旗 調製、社会人大会（A・B・C・D）準優勝杯 調製、社会人大会（S）優勝杯 調製、茅ヶ崎野球協会旗 調製（3 流）する。
- 平成 10 年より 13 年まで A クラスで湘南ベロビーチドジャースが 4 連覇する。
- 平成 13 年一般（社会人）の大会を、A（前期トーナメント・後期リーグ戦）B・C・D 級（予選リーグ戦・決勝トーナメント）S 級（トーナメント）としてクラス別大会を運営する。
- プロ野球 OB 会の野球教室開催、（平成 13 年、平成 17 年、平成 20 年）平成 13 年には、大沢、江夏、駒田、坂巻（地元茅ヶ崎在住）等 11 名の元プロ野球選手による、少年達への野球指導を行う。



- 平成 14 年 10 月第 8 回関東選抜軟式野球大会第 1 部開催する。
- 平成 15 年 9 月茅ヶ崎選暦野球チーム 岡

崎市チームと親善野球を行う。

- 平成 16 年 1 月特定非営利活動法人 茅ヶ崎野球協会として認証される。



- 平成 17 年 9 月茅ヶ崎還暦野球チーム 岡崎市へ訪問親善野球を行う。
同年、海岸青少年会館と共催でスーパーアスリート（渡辺 駿伝監督）の講演会を実施する。
- 平成 18 年に少年野球スポーツフェスター開催、茅ヶ崎還暦野球チーム＜同好会として自立＞
- 平成 19 年 5 月茅ヶ崎市少年野球大会、50 回記念大会 市内 5 地区リーグより 11 名の永年指導者の表彰を行う



同年 8 月第 52 回湘南八都市対抗軟式野球大会をもち回りで主管開催する。

- 湘南オスイズが平成 17 年より平成 20 年まで 4 連覇中

- 平成 20 年茅ヶ崎野球協会 80 周年を、迎え各大会を 80 周年記念大会とする。
- 平成 20 年度の登録は
A 級 6 チーム、B 級 16 チーム、C 級 32 チーム、D 級 36 チーム、S 級 15 チーム、還暦 1 チーム、少年 33 団体 60 チームで 3111 人が登録されている。
同年 1 月神奈川県教育委員会より表彰を受ける。



- 毎年各地区リーグで少年野球審判講習会を開き、少年指導者・審判の向上に努める。

